里親学生支援室だより NO. 28



2024/3/14(木)・15(金)

発行日: 2024/4/19 発行元: 里親学生支援室

長浜市・湖北地域方面での宿泊研修を実施しました!

「長浜市・湖北地域方面の医療と歴史・文化を学ぶ」と題し、3月14日(木)~15日(金)に春期休暇期間を利用して、認定NPO法人滋賀医療人育成協力機構及び滋賀県医師キャリアサポートセンターと協同 で宿泊研修を実施しました。4年半振りに一泊二日で実施し、本学学生 13 名(医学生 12 名、看護学生 1 名)と滋賀県立大学から 2 名、自治医科大学から 1 名の参加もあり総勢 16 名での研修となりました。

中河内診療所 • 中之鄉診療所

滋賀県最北の診療所である中河内診療所と中之郷診 療所に東野克巳副院長、浦山先生、景山先生のご案 内で訪問させていただきました。

東野克巳副院長から診療所の特徴などお話しいただ きました。

湖北病院が管理する2カ所の診療所から戻り、湖北病

久田先生から病院の概要や地域活動状況についてご説

明いただきました。また看護部長より地域の見所など

も含め、地域包括ケアシステム、看護師の働き方など

ご説明いただきました。地域の方とのふれあいを大切 にされているお話しをしていただきました。



院にて研修を行っていただきました。

湖北病院







この研修で訪れた滋賀県北部の医 療機関はどこも印象的で、その土地 に暮らす人たちの健康を守る上で 欠かせない役割を担っていると実 威できました。 医学科 第1学年

湖北方面の暮らしや街に合わせた医療体 制などを知ることができました。

医学科第1学年

長浜赤十字病院

楠井院長から長浜市の医療についてお話し いただきながら、ご挨拶いただきました。 施設見学を行っていただいた後、江川副院 長から病院の概要についてご説明いただき ました。

最後に医学科・看護学科に分かれて本学卒 業生の方と研修を行っていただきました。





た。医学科 第1学年

未来の湖北地域

の住民の安心安

2日目の午前中に浅井東診療所を訪問させ ていただきました。

4つのコース(訪問診療同行、地域フィール ドワークなど)に分かれて、それぞれ充実し た研修を行っていただきました。



全人的医療体験学 習で画面越しにお 話を伺った患者さ んと、実際にお会 いできたことが特 に印象的でした。 医学科 第2学年





し、患者さんやご家族 療と関係していること を改めて感じました。 医学科 第3学年



医学科 第1学年

長浜市 WS

研修初の試みで行政主催のワークショップ を行いました。

少子高齢化の問題について行政・学生・教 職員で意見交換を行いました。

医療と市政は繋がりがあるとは言いつつも、 医療に携わる者としては、大きく市政に関与 することはないと考えていたが、医療は市政 における大きな一要素であり、特に地域医療 においては、市政の方針に対応した医療が求 。められる。 医学科第2学年







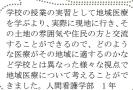


全を見据えたあ り方の探究がさ れている様子を 見ることができ ました。その際 には、単に医療 に留まることの レ老えられま

交流会 *グランパレー京岩

浅見長浜市長より開会の御挨拶をいただき、是非長浜市で医師・看護師として活躍して いただきたいとのお話がありました。また、訪問先の関係者の方々や行政の方々、里親 の先生方、プチ里親の方にご参加いただき、学生と交流をはかっていただきました。 貴重な意見交換、懇談の場となりました。





を知り, それぞれ

と連携しながら













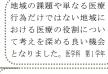
市立長浜病院

研修の最後に市立長浜病院を訪問させていただ きました

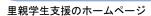
高折院長から病院の概要についてご説明いただ き、医療に対する姿勢を見てもらいたいとお話 しいただきました。また、本学卒業生の研修医 の先生や看護師の方に質問させていただき、丁 寧に回答いただきました。







同じ地域でも各病院にそれぞ れの特徴があり、どのような 分野に力を入れており、ホス ピタリティが異なっているこ とを知ることができ非常に面 白かったです。人間看護学部 1年



(https://www.shiga-med.ac.jp/~satooya/)をご覧ください!



